

パッキンの接着手順

ZEGRAMTOOLS株式会社

2026年9月7日

はじめに

このマニュアルの概要

ZEG-001の蓋パッキンを接着し、外れにくくします。

接着は、パッキンの脱落が気になる場合に行う作業です。

※簡単に外れなければ必須ではありません。

※弊社にて、接着後のパッキンについてシンナーへの24時間浸漬テストを実施し、接着状態に問題がないことを確認しています。

事前に準備するもの

専用パッキン、パッキンを取り付ける蓋、カップ、セメダインPPXの接着剤とプライマー、清掃用のウエス、シンナーなどの脱脂剤を用意します。

目次

[1](#) パッキンを清掃する

[2](#) ふたの取り付け部を清掃する

[3](#) 接着剤とプライマーを取り出す

[4](#) パッキンの接着面にプライマーを塗る

[5](#) 外周の溝にプライマーを塗る

[6](#) 溝の約4か所に接着剤を垂らす

[7](#) パッキンを溝にはめる

[8](#) パッキンを爪で押さえる

[9](#) カップで軽く圧着する

[10](#) 10分程度放置する

1

STEP

パッキンを清掃する

シンナーなどの溶剤とウエスでパッキン表面の汚れを拭き取ります。

2

STEP

ふたの取り付け部を清掃する

パッキンを取り付けるふたの外周の溝を含む内側を同様に溶剤とウエスで清掃します

3

STEP

接着剤とプライマーを取り出す



セメダインPPXの「プライマー Step 1」と表示されたペン型容器を確認し、キャップを外します。

4

STEP

パッキンの接着面にプライマーを塗る



パッキンの接着面にペン先を当て、周囲に沿ってプライマーを薄く1回塗ります。

5

STEP

外周の溝にプライマーを塗る

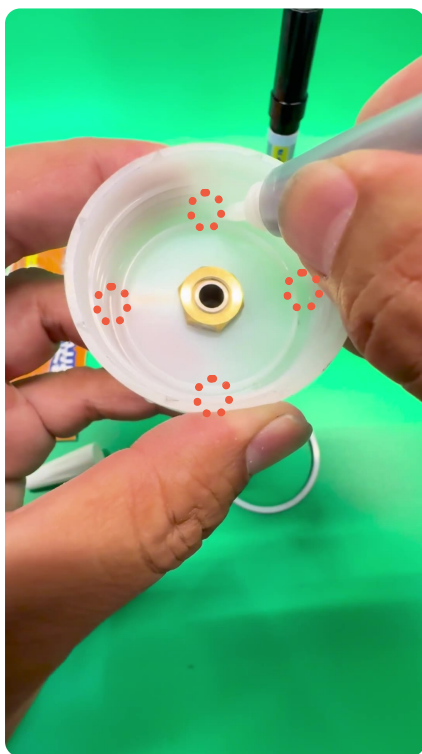


ふたの外周にあるパッキン取り付け用の溝にも、プライマーを薄く1回塗ります。

6

STEP

溝の約4か所に接着剤を垂らす



プライマーを塗ったら、早めに接着剤のキャップを外し、ふたの溝の中の約4か所に接着剤を少量垂らします。

ポイント

接着剤は1箇所につき1滴ほどで充分です。

プライマー塗布後の作業は速やか（1分以内）に進めてください。

7

STEP

パッキンを溝にはめる

接着剤を垂らした溝にパッキンを合わせ、はめ込みます。

8

STEP

パッキンを爪で押さえる

溝にはめたパッキンを、爪で軽く押さえます。

9

STEP

カップで軽く圧着する



ふたにカップを取り付け、パッキンを軽く圧着します。

10

STEP

10分程度放置する



圧着後は、10分程度そのまま放置して接着させます。

ポイント

塗料を入れての使用は念のため、1時間以上放置してから開始してください。